

〈 ナイトフォトラリーの説明 〉

1 活動の概要

場所のヒントと昼間の写真を手掛かりに、懐中電灯を照らしながら写真の場所を探すゲーム

2 道具について

(1) 種類・数

◇各班に道具（懐中電灯、解答用紙、バインダー、ペン）1セット

◇指導者に解答1部

(2) 貸出・返却方法

◇事務室に団体ごとケースに入れ、まとめて置いてあります。

◇受け渡しの際に活動について所員が簡単な説明をしますので、活動時間に合わせて受け取りに来るよう、お願いします。

◇終了後は道具の数を確認して、ケースごと返却してください。返却の際は必ず所員に一声かけてください。

3 活動の手順

※ Aコース、Bコースがあります。どちらのコースで行うか前もって所員に確認願います。

(1) 各班に道具を1セットずつ配付し、行き渡ったかを確認する。

(2) 注意事項を確認する。(裏面参照)

◇服装、危険なこと、道に迷ったら、緊急時の対応など

(3) ゲームの説明をする。

◇ルールの説明(4 ルール参照)

◇地図の見方(現在地、スタート・ゴール、トイレの場所など)

(4) 一斉または時間差でスタートする。

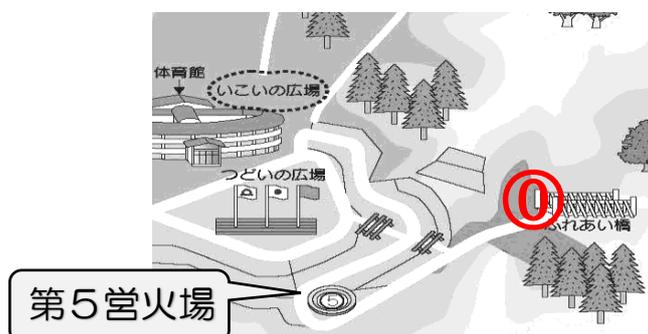
(5) 写真の場所を探し終えるか、時間になったら集合場所に戻り、答え合わせを行う。

(6) 終了後、貸出用具の数を確認して事務室へ返却する。

4 ルール

- ① 地図と写真を見ながら、写真と同じ場所を見つける。
- ② 見つけたら、用紙の地図上に写真の番号を記入する。
- ③ 見つけた時に大きな声で「見つけた!!」と言わない。他の班へのヒントになる!
- ④ 班の全員でゴールする。終了時刻に遅れない。
- ⑤ 進入禁止・立入禁止のところへは入らない。走らない。地図の範囲から出ない。

5 記入の仕方<解答記入例>



6 夜間野外活動共通注意事項

- (1) 班行動が原則です。単独での活動はしないでください。
- (2) 敷地内が林に囲まれているため、虫などが多くいます。とくに活動期のスズメバチは危険です。
長袖、長ズボン、帽子を着用するなど、服装を整えてからスタートさせてください。
※ハチの特性として
 - ◇身体を低くして、ゆっくり下がるように逃げるとよい
 - ◇頭や目など黒い部分が攻撃されやすいため、必ず帽子を着用する
 - ◇黒色の衣類はさける
- (3) その他ヘビやイノシシなど、危険な生物を見かけた時には、いたずらしたり追いかけてりせず、その場から離れるよう注意してください。
- (4) 迷子になった時には慌てず、来た道に戻るよう指示してください。
- (5) 終了時刻を確認してからスタートさせ、すべての場所が見つからなくても終了時刻を守るよう指示してください。時計があるとよいでしょう。
- (6) 第5営火場で他団体が活動中は、周辺での活動は特に静かに行うよう指導をお願いします。

〔出発前に〕

- ◇事前に水分補給をさせましょう。水飲み場は本館と、北・南炊飯場の3箇所です。
- ◇事前にトイレに行かせましょう。
トイレの場所は、本館玄関、トリムランド脇駐車場、多目的広場、野営場の4箇所です。

こんな時には？

◇ケガ人発生！

ケガ人が出た場合、ケガ人を一人置きにはしない。
グループで付き添う人、助けを呼びに行く人など、出発前に役割分担をさせておきましょう。
※ 緊急時には事務室に連絡してください。病院への連絡と紹介をします。

◇ピカッ！ゴロゴロ

所には雷センサーが設置されています。センサーが作動した場合、緊急放送を行いますので放送の指示に従い、活動を直ちに止め、屋根のある場所（本館・炊飯場・野外活動センター・ロッジなど）に避難させてください。

<引率の方へ>

活動時間帯をきちんと守るように、ご指導願います。